

市制70周年記念

滑川の社寺宝物展

称永寺



令和6年(2024)1月19日(金)-2月25日(日)

入場
無料

会場/滑川市立博物館 企画展示室1・第2常設展示室

開館時間/午前10時~午後6時 ※入館は午後5時30分まで 休館日/毎週月曜日(2月12日^①は開館)、2月13日(火)

主催/滑川市・滑川市教育委員会・滑川市立博物館

展示解説会

1月20日(土)・28日(日)・2月10日(土)・18日(日)

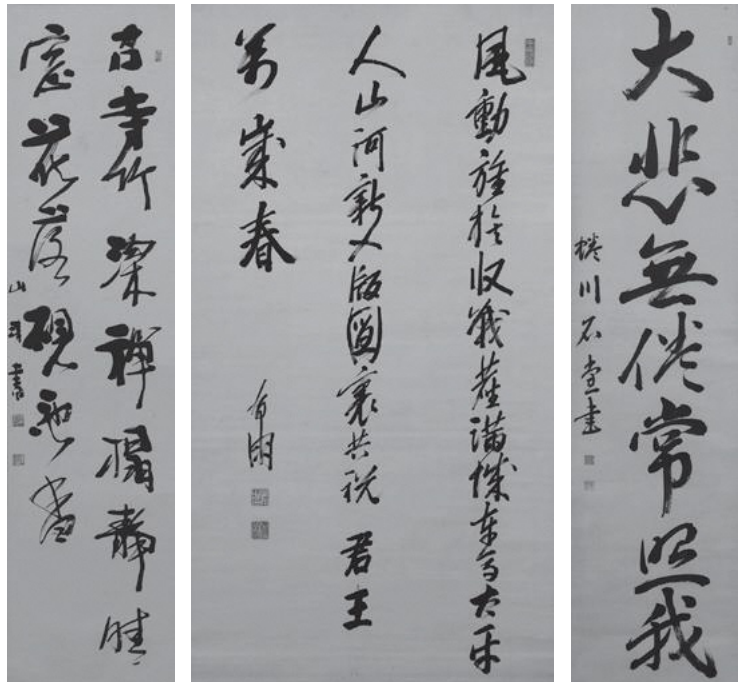
※いずれも11時~と14時~の2部制(30分程度)/参加無料/申込不要



滑川の社寺宝物展 称永寺

市内の社寺に伝わる宝物を公開するシリーズ第3弾!今回は滑川市常盤町に所在する称永寺を取り上げます。称永寺は蝮川新左衛門尉政成(釈浄念)が永正10年(1513)に開創したと伝えられている浄土真宗(大谷派)の古刹です。当初は海岸沿い(現滑川市大町)にあったことから、現在でも「浜の御坊」の愛称で親しまれています。

その一方で海岸浸食や再三にわたる火災によって複数回の移転を余儀なくされた歴史も記録されています。残念ながらその際に多くの寺宝が失われたと考えられますが、江戸時代の京都画壇で一大勢力を築いた岸派に属した同寺出身の画家・蝮川観月ゆかりの作品をはじめ、教育者で同朋幼稚園創設者でもある蝮川龍夫の交流関係を通じてもたらされた近代日本を代表する政治家、文化人の書画等、残された寺宝は今でも大切に守り伝えられています。本展示ではこれら称永寺所蔵作品の数々をご紹介します。



表面

1. 蝮川観月「松鷲図屏風」
2. 岸駒「岩上虎の図」
3. 岸岱「猛虎の図」
4. 蝮川観月「岩上の虎図屏風」

1		
2	3	4

裏面

5. 大平山涛「古寺竹深…」(漢詩書)
6. 山県有朋「風動旌旗收戰塵」(七言絶句書)
7. 蝮川龍夫「大悲無倦常照我」(七字書)
8. 蝮川観月「松に鷲図」
9. 蝮川観月「岩に獅子図」
10. 相馬御風「あられふる…」(短歌書)

5	6	7
8	9	10

【お問い合わせ先】

滑川市立博物館

〒936-0835 富山県滑川市開676
TEL 076-474-9200 FAX 076-474-9201
E-mail hakubutsukan@city.namerikawa.lg.jp

博物館HP



■コミュニティバス時刻表(大日・室山ルート)

滑川駅前	11:45	14:15	16:45
博物館前	12:07	14:37	17:07
開	12:30	15:00	17:30
滑川駅前	12:54	15:24	17:54

ミュージアムカフェ
10:00~15:00



Facebook



X (旧Twitter)

■公共交通機関 あいの風とやま鉄道(滑川駅)、富山地方鉄道(滑川駅・中滑川駅)からコミュニティバス(のるmy car:大日・室山ルート)で、「博物館前」下車すぐ、「開」下車徒歩3分。

■自動車 北陸自動車道・滑川インターチェンジから約3分。国道8号線・稲泉交差点から約7分。

